

目次

第1章 第182回国際研修

「刑務所出所者の効果的な社会復帰支援

－就労、住居、医療等の切れ目のない支援の実現に向けて」

<研修参加者の論文>

ネパール刑務所制度の改革：犯罪者の効果的な社会復帰の促進

スディープ・シャキヤ（ネパール）…………… 3

ザンビア矯正局における更生・拡大サービス

ンガンドゥ・シャンドモ（ザンビア）……………11

第2章 第25回汚職防止刑事司法支援研修

「国際協力を活用した効果的な汚職事件捜査」

<客員専門家の論文>

EU域内及び第三国への資産凍結命令の伝達、承認及び執行に関する欧州司法機構の支援

ボスチャン・ラメシッチ

（欧州司法機構スロベニア代表部副委員長）……………17

<研修参加者の論文>

国際協力を活用した効果的な汚職捜査

マクシム・サビウク（ウクライナ）……………27

第3章 第183回国際高官セミナー

「21世紀の矯正施設運営－ネルソン・マンデラ・ルールズを中心として」

<客員専門家の論文>

矯正施設におけるQOLの向上と人権保障

ロバート・ホランダール

（赤十字国際委員会 刑務所システムアドバイザー）……………37

イングランド及びウェールズにおける独立監査の重要性 チャーリー・テイラー (英国刑務所監査局長)	43
--	----

<研修参加者の論文>

矯正施設における保安・安全管理 ジェナ・ウィドヤワティ (ASEAN事務局)	53
---	----

第4章 第3回包摂的社会研修
「DVの予防・対応の効果的方策」

<研修参加者の論文>

トンガにおける家庭内暴力ー私たちが行っていることは何か？ アメリア・タホロ (トンガ)	65
--	----

第5章 第184回国際研修
「人身取引の現状と対策、とりわけ性的搾取を目的とする人身取引の
現状と対策」

<研修参加者の論文>

刑事司法 (捜査、起訴、裁判及び国際協力に重点を置いて) カムタン・フォソンバ (ラオス)	75
--	----

第6章 特別掲載資料
国連刑事司法プログラムにおける日本
マッティ・ヨッツェン (フィンランド)

83